



蒲生高校だより

第7巻 第2号 (通巻20号)

発行日 平成20年12月24日

鹿児島県立蒲生高等学校

夏休み明け、学校行事の体育祭に始まり、職場体験、新人戦等の諸大会、大楠祭(文化祭)そして、体育館耐震工事…と一気呵成のうちに、今学期が過ぎようとしています。様々な活動を通し、喜怒哀楽あり、「学校は眠らない!」ごとく、生徒たちは日々たくましくなっています。

冬休みを迎えるにあたり、日ごろから温かく見守って下さる方々に感謝申し上げ、さらに蒲生高生がステップアップできるようにしつつ、ここに生徒たちの様子を紹介します。

教頭 佐野由美子

体育祭

9月21日(日)

感動のうちにフィナーレ!!

台風の進路を気にしながらの日程となりましたが、生徒たちははじけるような若さで盛り上がりました。緑組3年生が競技・応援の部とともに総合優勝!! 雨を吹き飛ばしました。



綱引き

ロープジャンピング



みごと“V3”



選手宣誓



盛り合い



スタートの緊張感

大楠祭

(テーマ)

『誰もが内に秘める

Mind Power を解き放て!!』



10/31(金)・11/1(土)に、大楠祭が行われました。文化祭名を大楠祭として5年目、名前も定着し、全校生徒で一つのものを作り上げる全校出し物に加え、昨年度からはじまったテーマソングの公募も、大楠祭になくてはならないものになってきました。一週間前から清掃時間にテーマソングを流し、学校全体で大楠祭に向けて雰囲気盛り上げ、当日を迎えました。

吹奏楽部のファンファーレで開会、展示・バザー・ステージで、学級や部活動の取り組み、授業の成果や個人の特技を発表しました。体育館の改修工事の関係で例年より実施時期が早まったにもかかわらず、取り組みがよく、テーマのとおり、それぞれが持っている力を存分に発揮した、素晴らしい大楠祭になりました。



最優秀受賞作品



第49回九州地区高等学校ワープロ競技大会(7月25日)大分県

速度の部 正確賞 高木美穂(帖佐中)

鹿児島県高等学校ワープロ競技大会(10月5日)

速度の部 団体 準優勝 個人 第5位 山之内優希(重富中)

技能の部 団体 第3位 個人 第5位 西 美穂(重富中)

始良・伊佐地区秋季大会(10月23日~24日)

【空手道競技】男子個人型 第3位 上別府周平(吉田南中)

【卓球競技】男子シングルス 第3位 岩井田智明(帖佐中)

【バドミントン競技】

女子団体 第3位

女子個人 ダブルス 〈共通の部〉 第3位 川原麻美(吉田北中)

シングルス 〈共通の部〉 第3位 川原麻美(吉田北中)

【ハンドボール競技】女子の部 準優勝

平成20年度全国高校総合体育大会(7月27日~8月3日)埼玉県 ハンドボール競技 ベスト8

南九州高等学校ハンドボール大会県予選(11月1日~3日) 第3位(南九州大会出場!)

飛躍する部活動



川俣ゆかりさん(重富中)が優秀選手(全7名)に選ばれました!!

いろいろな分野で頑張りました

第48回鹿児島県高等学校弁論大会 (11月22日)

審査員にNHKアナウンサーや県教育委員会指導主事など7名を迎えて、20校の高校生が思いや決意を訴えました。本校からは松木田智美さん(第1-2 山田中)が、「先生ありがとう」という題で、小学校5・6年の担任の言葉が今の自分を支えていると語り、会場に涙を誘いました。



松木田智美さん

県作文コンクール

特選 湯徳 千晶さん(情1-2 帖佐中)
 入選 東 春奈さん(情2-2 帖佐中)
 福元 裕也くん(普3-2 加治木中)



湯徳 千晶さん

夏休みの課題作文の中から校内選考で各学年一編ずつを応募した結果です。湯徳千晶さんは「私の宝物」で、カウンセラーからの手紙が私を勇気づけてくれた体験を綴っています。特選作品は県が発行する「作文集かごしま」に掲載されます。

朝読書の風景

カーペンターズの爽やかな曲に誘われて、朝の10分間読書が始まります。にぎやかな教室も次第に静かになり、校内にいる皆が読書を始めます。

11月10日～11月21日の二週間、校内読書週間の一環として朝の読書が行われました。静かな雰囲気を感じながら、読書することができたのではないのでしょうか。10分間という短い時間ですが、1日の始まりに心を落ち着かせる時間にもなりました。

これをきっかけに、今後も図書室に足を運んで、たくさんの本に触れて欲しいものです。



芸術鑑賞会 アカペラに大感動!!

11月7日、芸術鑑賞会としてアカペラコンサートが行われました。「ロブスター・ロブスター」という5名のグループが来校し、蒲生高校の校歌を初め、様々な歌をアカペラで披露しました。そこは、まさにライブ会場のような盛り上がりになりました。

(生徒の感想より)

* 「少年時代」は、マイクなしで聴っていましたが、とてもきれいで印象に残りました。特に最後の応援歌のオリジナルソングは心に響きました。なんだかとても勇気づけられました。(1年女子)

* 「本気になれるものを見つけて欲しい」という言葉を聞いて考えました。自分にはまだ本気になれるものがないので、早く見つけたいと思いました。(2年女子)

* 友達の大変さ、人とのつながりの大切さ、Homeの大切さなど、いろいろ「大切なもの」があるんだ

ということに気付かされました。これを機会に、もう一度自分を見直し、180度見方を変え、良い人生になるように頑張りたいと思いました。

(3年男子)



地域が育む 「かごしまの教育」 県民週間

11月1日～7日

11月6日、県民週間の学校開放行事の一環で、本校県民大学卒業生が授業に参加されました。情報処理科の生徒とともにパソコンの操作について学びました。



ホームページもご覧ください

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kamo/>

鹿児島県鹿児島市蒲生町下久徳848-2

鹿児島県立蒲生高等学校

電話 0995-52-1155

FAX 0995-52-1161

PTA親子ふれあい校内清掃 ～環境が人をつくる～

気持ちよく晴れた9月最初の日曜日、多くの保護者・生徒が参加し、グラウンドの草むしりや石ころ拾い等に汗を流しました。まだ残暑の厳しい中でしたが、途中で1回の休憩を挟んだだけで、皆一生懸命に作業に取り組みました。二週間後に行われる体育祭を前に、グラウンドの整備ができました。

保護者や生徒、職員が背中を並べて黙々と作業をし、共に汗を流す姿が印象的でした。作業を終えた後は、PTAで準備してくださった飲み物が心地良い疲労感を癒してくれました。

